



報道関係者各位

2026年6月11日  
トルコ共和国大使館 文化観光局

## 24年ぶりのサッカーワールドカップ出場で注目が集まるトルコ スポーツを通じて楽しむ、文化と歴史に彩られた旅



トルコ・サッカー観戦の様子

トルコ観光広報・開発庁（TGA）は、2026年サッカーワールドカップでトルコ代表が24年ぶりに本大会出場を決めたことを受け、改めて注目を集めるトルコのスポーツ文化とスポーツツーリズムの魅力をご紹介します。

2002年のサッカーワールドカップ日韓大会で世界3位に輝いたトルコ代表は、若手選手の台頭とともに再び世界の舞台へ戻ってきました。熱狂的なサポーター文化で知られるサッカーをはじめ、世界トップレベルの女子バレーボール、さらには伝統競技であるオイルレスリングまで、スポーツはトルコの人々の暮らしに深く根付いています。また、東西の文化が交差するトルコでは、スポーツ観戦だけでなく、その土地ならではの歴史や文化、豊かな自然をあわせて楽しめるスポーツツーリズムも大きな魅力となっています。

## 街全体が熱狂するサッカー文化

トルコにおいてサッカーは、日本と同様に幅広い世代に親しまれる国民的スポーツです。多くの人々が推しのクラブチームを持ち、家族や友人とともに試合観戦を楽しむことが日常の一部となっています。なかでも重要な試合の日には、街全体が祝祭のような雰囲気に入れられ、イスタンブールのカフェやレストラン、広場には多くのサポーターが集まり、チームカラーのユニフォームやマフラーを身にまといながら熱い声援を送ります。特にイスタンブールを本拠地とするガラタサライ、フェネルバフチェ、ベシクタシュは、トルコサッカーを代表する名門クラブとして知られており、国内外から大きな注目を集めています。

## スタジアムに刻まれたサッカーの歴史

サッカー文化をより深く体感したい人にとって、イスタンブールは特別な目的地です。数々の名門クラブの本拠地が集まるこの街では、トルコサッカーの歩みを支えてきたスタジアムや、歴史に残る試合の舞台を巡ることができます。トルコのサポーター文化は世界的にも知られており、観客による熱狂的な大歓声がたびたび話題となるなど、その情熱あふれる応援スタイルはトルコサッカーを象徴する魅力のひとつとなっています。

また、アタテュルク・オリンピック・スタジアムは、2005年のUEFAチャンピオンズリーグ決勝の舞台として知られています。この試合は「イスタンブールの奇跡」と呼ばれ、サッカー史に残る名勝負として現在も語り継がれています。歴史的建造物やボスポラス海峡の美しい景観とともに、世界のサッカー史を彩った舞台を巡ることができるのも、イスタンブールならではの魅力です。

## サッカーだけではなく、スポーツ大国トルコ



女子バレーボール試合

トルコではサッカー以外のスポーツも幅広く親しまれています。近年、特に国際的な活躍で注目を集めているのが女子バレーボールです。トルコ女子代表は「ネットの女王たち」の愛称で親しまれ、欧州選手権優勝をはじめとする輝かしい実績を誇ります。

またバスケットボールも高い人気を誇り、これまでに多くのトップ選手を世界へ送り出してきました。試合会場には熱心なファンが集まり、サッカーに劣らない熱気に包まれます。こうした国際的な競技の一方で、トルコには何世紀にもわたり受け継がれてきた独自のスポーツ文化も息づいています。

## 650年以上受け継がれる伝統競技「オイルレスリング」

トルコを代表する伝統スポーツのひとつが、オイルレスリング（ヤール・ギュレン）で、選手たちは全身にオリーブオイルを塗り、革製のズボンを着用して勝敗を競います。その起源はオスマン帝国時代にまでさかのぼり、毎年エディルネで開催される「クルクブナル・オイルレスリング大会」は650年以上の歴史を持つとされ、今年は7月20日（月）から26日（日）に開催が予定されています。この大会は単なるスポーツイベントではなく、音楽や伝統芸能、人々の交流を通じて地域文化を継承する祭典でもあります。現在ではユネスコ無形文化遺産にも登録されており、トルコの文化的アイデンティティを象徴する存在となっています。

## スポーツとともに楽しむトルコの旅

スポーツ観戦やスポーツ体験は、トルコ各地の多様な魅力に触れる絶好の機会でもあります。イスタンブールでは、スタジアム見学とあわせて歴史地区の散策やボスポラス海峡クルーズを楽しむことができます。またエディルネでは、オイルレスリングの文化に触れながら、オスマン帝国時代の建築や歴史遺産を巡ることができます。

地中海沿岸のリゾート地アンタルヤは、温暖な気候と充実したスポーツ施設を備え、ヨーロッパ各国のサッカークラブが冬季トレーニングキャンプを行う拠点としても知られています。さらに、世界的に人気の高いカッパドキアでは、トレッキングやサイクリング、ATV ツアーに加え、奇岩群を空から望む熱気球体験など、多彩なアウトドアアクティビティを楽しむことができます。

### 【参考情報】

**2026年サッカーワールドカップ大会期間** 2026年6月11日（木）～7月19日（日）

**トルコ代表 グループステージ日程（グループD）**

- 6月14日（日） 対オーストラリア
- 6月20日（土） 対バラグアイ
- 6月25日（木） 対アメリカ

### トルコについて

トルコはアジアとヨーロッパを結ぶ要所として、何世紀にもわたり文化的な交流と多様性の拠点と考えられてきました。多様な文明が反映された歴史、遺跡、自然や美食を有し、多目的なデスティネーションです。伝統とモダンが融合した芸術やファッションをはじめ、ダイナミックなショッピングやエンターテインメントライフによって世界中から訪れる人々を魅了し続けています。2025年には全世界から過去最高の約6,400万人の観光客が訪れました。2023年にトルコ共和国として建国100周年、2024年には日本との外交関係樹立100周年を迎えました。

トルコの詳細は公式ウェブサイト (<https://goturkiye.jp/>) または以下の SNS をご覧ください。

Facebook: <https://www.facebook.com/GoTurkiye.jp>

X(Twitter): [https://twitter.com/GoTurkiye\\_jp](https://twitter.com/GoTurkiye_jp)

Instagram: [https://www.instagram.com/goturkiye\\_jp/](https://www.instagram.com/goturkiye_jp/)

YouTube: <https://www.youtube.com/c/tourismturkeyjp>

### トルコ観光広報・開発庁（TGA）について

トルコ観光広報・開発庁（TGA）は、国内外の観光市場においてのトルコのブランディングを確立させ、観光やビジネスにとって魅力的な渡航地としての認知を高めるため、文化観光省が定めた観光戦略や政策に基づき、あらゆるプロモーション、マーケティング、コミュニケーション活動を行っています。世界各地の現在の観光機会を促進・販売するとともに、観光の潜在的分野を発見・改善・確立していきます。

<本リリースに関するお問い合わせ>

トルコ共和国大使館 文化観光局 広報代理店

キャンドルウィック株式会社（杉田、大村）

Email: [t-turkiye@candlewick.co.jp](mailto:t-turkiye@candlewick.co.jp)

Tel: 03-6261-6050 Fax: 03-6261-6051